



躍



FD.EYE

人に優しい情報環境の  
実現を目指して

あの日・あの時 キャンパスがいちばん熱い日、学園祭

FD.NEWS

父母懇談会・オープンキャンパスレポート

サクセスへ 福大OBに聞く

五輪選手 佐藤 麻衣子さん

研究最前線

安価な肺サーファクタントの開発  
高電圧・電気エネルギー環境対応技術に関する研究

6つのサポートセンター  
言語教育研究センター  
国際センター 編

国際交流

キャンパスライフ特集 薬草園



## 天神から福岡大学までの時間

福岡大学から福岡の都心・天神までの距離は約8km。徒歩では1時間40分かかる計算です。(1分間に約80m歩くとして)。実際にはもっとかかる感じですね。バスなら天神協和ビルバス停から福大前まで35分。車やタクシーなら平均20分。広大なキャンパスを有し、周辺環境も豊かな自然に恵まれた福岡大学ですが、都心への距離が「ちょっと…」と考えている在学生もいるのでは。そこでうれしいニュース。

数 字 で 見 る 福 岡 大 学

16

来年2月3日に地下鉄3号線「七隈線」がよいよ開通します。新しい天神駅から福大前駅まで約16分! 駅を降りると、目の前がキャンパスです。また平成18年には外環状道路・高速5号線が開通予定で福岡大学への行き来はますます便利になります。約8kmという数字が変わることはありませんが、気分的には、とても短くなりそうです。通学できる地域も拡大しますね。



福岡大学



【建学の精神】  
思想堅実・穏健中正・質実剛健・積極進取

【教育研究の理念】  
「人材教育」と「人間教育」の共存  
「学部教育」と「総合教育」の共存  
「地域性」と「国際性」の共存

F D FINE DREAM

C O N T E N T S

表紙のタイトル

FDは、このキャンパスで在学生の皆さん一人ひとりが、美しく素敵な夢(FINE DREAM)を輝かせるようにとの願いを込めるとともに、あわせてFUKUOKA DAIGAKUの頭文字を構成し、愛称として名付けられています。

- 2 《FD. EYE》  
人に優しい情報環境の実現を目指して
- 5 あの日・あの時 キャンパスがいちばん熱い日、学園祭
- 6 《FD. NEWS》  
父母懇談会・オープンキャンパス レポート
- 8 《サクセスへ～福大OBに聞く》  
私のターニングポイント 五輪選手(ヨット競技)佐藤 麻衣子さん  
一度目はひたむきに、  
二度目はまっすぐに。
- 11 夢にチャレンジ OB・OGメッセージ / 在学生体験談
- 14 《研究最前線》  
安価な肺サーファクタントの開発(理学部・医学部)  
高電圧・電気エネルギー環境対応技術に関する研究(工学部)
- 16 特色ある教育 経済学部・医学部
- 18 6つのサポートセンター  
言語教育研究センター・国際センター編
- 20 国際交流
- 22 福岡大学決算2004レポート
- 25 福岡大学創立70周年・薬学部開設45周年記念 薬学部棟建設募金  
寄付申込者ご芳名一覧 第5回
- 28 キャンパスライフ特集  
薬草園
- 30 ななくま通信
- 32 Fukuoka University Information  
ヒューマンディベロップメントセンター・健康管理センター



6 - 父母懇談会・オープンキャンパスレポート



8 - 五輪選手 佐藤 麻衣子さん



20 - 国際交流



28 - キャンパスライフ



このマークは、大学基準協会が大学基準に適合していると認定した大学に対して与えるものです。

ACCREDITED  
2002.4～2012.3

知 っ て な る ほ ど

福岡大学物語

第七章

福岡商科大学、誕生。

昭和24年3月25日、福岡商科大学の設立が認可された。福岡経済専門学校と福岡外事専門学校が合併したのである。福岡商大の初代学長には福岡経済専門学校校長であった花田大五郎が就任した。初の入学式は7月5日、七隈学舎講堂で学生300人、教職員・ご父母などが多数出席して挙行された。昭和25年4月には、短期大学部(一部・二部)が開校した。短期

大学二部は、昼間働かねばならない若者たちの向学心を支援するもので、その歴史は昭和33年に幕を閉じるが、精神は現在の商学部第二部に脈々と受け継がれている。こうして福岡大学に繋がるマクマは生まれた。それが大いなる躍進を開始するのは昭和31年、「もはや戦後ではない」と経済白書が謳った年である。



当時の七隈学舎の大階段教室  
現在、福岡大学第二応援歌として歌われている「遙かにおこる背振嶺の～」は、福岡商大の校歌であった。

写真：福岡大学大学史資料室



表紙の写真は、当時講義で使用されていた音機。SPというレコード盤の音楽が学生たちの大きな楽しみだった。針先の振動が奏でる音色に心を昂ぶらせつつ、彼らは戦後日本の飛躍を夢み、やがてその支柱として躍動していくのである。





情報化推進委員会 議長  
副学長 衛藤 卓也教授  
(商学部)  
専門:交通経済論・交通政策論  
平成3年から5年 第二部主事  
平成5年から11年 商学部長(3期)  
平成11年から15年 商学研究科長(2期)  
平成13年から15年 エクステンションセンター長  
平成15年12月から 副学長

# 人に優しい情報環境の 実現を目指して

福岡大学情報化基本構想の実現に向けて

## 全学的情報化への取り組み

本学では、21世紀の新しい大学像を求めてさまざまな視点から大学改革の模索と努力を続けていますが、これらの改革を支え推進する基盤として、情報化の重要性はますます大きなものとなっています。このような現状を踏まえ、理想的な情報化を全学的見地から効率的に実現することを目的として、平成14年度末に情報化の基本理念を策定し、平成15年度には基本理念に基づいた情報化基本構想と中長期の実施計画を策定しました。

## 情報化の基本理念

学校法人福岡大学の情報化における三つの基本理念と五つの指針を示します。

### 三つの基本理念

1. 情報の蓄積と共有により、人間性豊かなキャンパス・コミュニティを形成します。  
大学構成員のすべてが情報化の恩恵を享受できる魅力ある大学づくり
2. 情報の活用と情報伝達の高速化により、本学の教育・研究・医療および法人運営の効率化と高速度・充実を図ります。  
正確で整理された情報を、必要な人が必要な時に迅速に利用できる情報環境の実現
3. 学外への情報発信を積極的にを行い、本学のさらなる社会的価値を創造します。  
学外への多様な情報発信と広報の充実および学外との多様な連携の推進による地域社会への貢献

### 五つの指針

1. 利用者(学生、患者および大学全職員)の立場にたったシステム構築を行い、ITディキップを持つ利用者(学外を含む)に対しても十分な配慮を行います。
2. 学生を含む本学構成員の情報リテラシー向上と、ネットワーク社会におけるセキュリティ意識の浸透を図ります。
3. 急速な社会的・技術的变化に対応し、全学的に統合化された効率的な情報システムの整備と再構築を、財政面を含めて計画的に推進します。

## 学生教育・生活支援分野

ワンストップサービスによる学生中心のサービス環境を実現します。

- ・学生ポータル運用による学生への情報・施設管理、学費、奨学金、就職など、配信の迅速化を行います。また、連絡漏れの防止や手間の削減を行います。
- ・学生情報データベースの構築による鮮度の高い統合化された学生情報の管理、および学生一人ひとりのきめ細かな指導を実現します。

## 研究分野

- ・電子図書館機能の強化(全文検索、多言語検索、OPAC機能など)と学内外ネットワーク連携機能の強化により、学生サービス環境の強化、生涯教育や社会教育の要請に応えるサービス機能など、利用者主体のシステムを提供します。
- ・学術情報データベースの構築により、学内コンテンツのインテグレーション、学術資料の電子化を促進し、広報的対応の迅速化による産学連携を推進します。これにより研究者に研究の社会的意義を再認識してもらつとともに研究の質的向上を支援します。

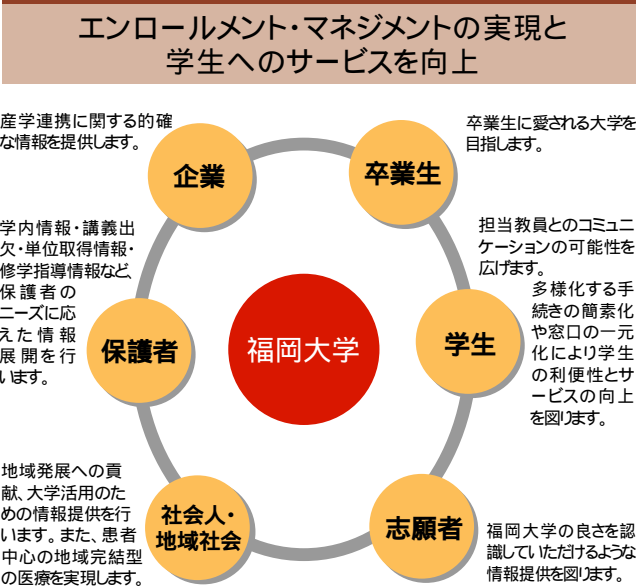
## 情報公開・広報分野

- ・情報の統合化・共有化(電子メールおよび掲示板による連絡、電子文書ライブラリの導入)は、業務効率向上や各種方針・施策の周知のスピード化、ペーパレスの実現を可能とします。さらに、各部署で埋もれていた貴重な情報のライブラリ化により情報の共有化を支援します。
- ・各種ガイドラインへ基本、記載内容、著作権、アクセシビリティを策定し、それに沿った公式ホームページの改善を行います。これにより広報的効果を最大化し、大学ブランドを向上させます。
- ・志願者、卒業生、企業、地域社会への積極的な情報公開を行い、地域発展の貢献や大学の地位・発言力を向上させます。

4. 適切なアウトソーシングの活用と情報化に必要な学内の人的資源の養成・確保を図ります。
5. 情報化の進展に対応した学内の業務改善や組織改革を積極果敢に行います。

## 情報化基本構想

情報化基本構想は、学生教育・生活支援、研究、情報公開・広報、大学運営及び管理業務、情報基盤、医療の6分野において年間検討を繰り返して策定されました。福岡大学が目指す情報化のイメージを示します。



イメージ図にもあるように、入学から卒業まで一人ひとりの学生の個性を見ながら、それぞれの目的に合ったプログラムやサービスを教職員一体となって支援するエンロールメント・マネジメントの実現と学生サービスの向上が基本構想の第一目標ですが、同時に大学全体としての効率化を実現して福岡大学の競争力の強化を図ります。

6つの分野ごとに基本構想の概要を示すと次のようになります。

## 大学運営および管理業務分野

- ・財務情報システムの構築により、予算残のリアルタイムな確認、部門別・目的別など多様な切り口での財務情報分析や、研究者側での的確かつ容易な研究資金の管理と手続きを実現します。
- ・各種履歴情報を保有し、人材の適正配置・活用ができるような人事情報のデータベース化を行います。
- ・経営情報システムの構築により、大学経営や運営に必要な情報を多面的な切り口(財務、教育、研究など)で蓄積・分析できるようにします。

## 情報基盤分野

- ・先進的な教育設備の充実を行い、教育力の向上を行います。時代や社会の要請に対応した情報化の整備(インフラ整備)を推進するために、総合情報処理センターやその他の関連部署を含めた組織体制の見直しを行います。
- ・統合認証基盤によるユーザ情報・パスワード情報の一括管理を行い、情報システムの利便性を向上させます。

## 医療分野

- ・福岡大学病院および福岡大学筑紫病院では、電子カルテ、画像情報システム、地域医療連携システムなどの導入を行い、両病院の連携により患者中心の地域完結型の医療システムを実現し、地域中核病院としての社会的責務を果たします。

すべてのシステムではデータの発生源入力を行うことにより、シラバス作成や成績管理業務、決裁業務の迅速化および各種情報の時差のない反映・活用を実現します。これにより大学全体の業務の効率化・スピードアップを図ります。もちろん、これらのことを実現するためには、情報システムの整備だけでは不十分で組織や業務の見直しが必要になります。「無駄な業務を省き、本来やるべき業務に専念できる環境を作る」ことで福岡大学の優位性を確立していきます。







# 大学のすべてをお伝えしたい、 我が子の大学生活を知りたい。 双方の深い思いが熱気を呼ぶ、 福岡大学の父母懇談会。



学業成績のほか、最近の傾向として就職や進路についての相談が増えている



## 全人教育の一環としての面も 持ち合わせた父母懇談会

父母懇談会は本学の教学指針である「全人教育」という点においても極めて有意義なものだと思っています。全人教育とは、ソクラテスとその子弟たちのような少人数教育。対話を重視した教育が理想です。少人数教育は本学でも各学部学科において重視していますが、父母懇談会は主に学生の父母を対象とした「対話」の集いとして、「全人教育」の一環という意味もあるのではないのでしょうか。大学の全体像を伝え、大学に対して意見をいただく。それが、学生諸君の教育にも反映されていくわけです。また懇談会を「情報開示」の場として、広く地域の人々にも開放し、意見をいただくというプランも検討中です。

来年度からは北九州市においても開催するなど、充実と改善を心掛けています。「ご父母の皆さま、この懇談会にぜひご出席ください。」



福岡大学 副学長  
新聞 輝夫教授  
(法学部)

## 大学の置かれている状況や、 教育・研究などの成果を説明

本年度も6月12日を皮切りに7月3日まで父母懇談会が各地で開催されました。父母懇談会は、福岡大学の置かれている状況や、教育・研究・学生生活など福岡大学の成果を、在学生のご父母にお伝えすることを大きな目的のひとつとして毎年実施している。本学にとって重要な行事です。今年度は本学キャンパスのほか、山口・長崎・大分・鹿児島の各地で開催しました。会場によつて若干の相違はありますが、プログラムは、本学からの1時間にわたる説明会、大学紹介ビデオ上映、そして長時間の個別相談会に大別されます。出席された方の8〜9割が参加されるのが、この個別相談会です。

## 学生一人ひとりの様子や 就学・就職について個別に相談

自分の子が福岡大学でどのような学生生活を送っているのか、成績はどうなのか、就職は…

その思いに誠実にお応えするのが父母懇談会のもう一つの大きな目的です。個別相談は午前と午後に十分な時間を割当て、担当の教職員が個別相談に対応しています。1年次は修学や学部変更、2年次は単位取得と、学年によつて相談内容は異なりますが、やはり多数を占めるのは就職進路についての相談です。本学では豊富な情報や資料をもとに、学生一人ひとりの進むべき道を共に考え、適切なアドバイスを行っています。もちろんクラブ活動・アルバイトなどの生活面や健康面、精神的な悩みなどについても相談に応じています。なお、6月上旬に、学業成績および科目履修状況を送付し、個別相談の資料とするとともに7月に行われる前期試験前に状況を知っていただき、ご父母から激励やアドバイスをしていただくようお願いしました。

## 懇談会は大学に必要なシーズと ニーズを得る重要な機会

学生一人ひとりの評価の集大成が、すなわち大学の評価です。学生の総合的なレベルアップは福岡大学のレベルアップであり、そのためにご父母との相互理解や綿密なコミュニケーションは欠かせません。また、「情報公開」という義務に伴う「説明責任」を果たす場として、父母懇談会は大きな役割を果たしています。さらに双方が深く広く語り合うことで、福岡大学へのニーズ、福岡大学発展へのシーズを得ることも重要な意義があります。父母懇談会後、参加された方へのアンケート調査では、来て良かった」という回答を多くいただきました。この評価をエネルギーに、本学は父母懇談会をさらに充実したものにしていきたいと思っています。



本学にとり大切なイベント。  
父母懇談会会場の受付風景

## オープンキャンパス レポート



夢を大きくふくらませ  
来春に再びキャンパスへ！

8月7日、本学のオープンキャンパスが開催されました。午前10時のスタートとともに多くの高校生たちが希望の学部説明会や個別相談会へ、また大学の授業を体験する模擬講義や理系学部での公開実験・施設見学などにも列ができていました。在学生が案内するキャンパスツアーやマルチメディア体験コーナーも大人気でランチタイムには学食やスカイラウンジで、福大生気分を味わう高校生で賑わいました。大学生活を体験した皆さん、秋の訪れとともに受験勉強も佳境に入ります。厳しい冬を乗り越え、来春には福大生としてキャンパスに戻ってきてください。



大学スタッフはもちろん在学生も参加し、学部の説明や進学の相談に応じる。リアルな体験談は、高校生にとり貴重な情報だ





高校時代(3年生:1996年)広島国体にて(中央が麻衣子さん)  
国体3連覇を成し遂げた喜びいっぱい



OP(一番最初にはじめる入門艇)をはじめて頃(10歳くらい)  
小戸ヨットハーバーにて

さまざまな思いが残り、  
燃え尽き切れなかった  
シドニーオリンピック。

シドニーオリンピック、佐藤麻衣子は22歳だった。福岡大学体育学部(現スポーツ科学部)4年在学中で、セーリング種目に出場した日本選手の中では最年少だった。「国内にすごく強い年上の選手がいて、その先輩に勝つことが目標だったんです。その選手に勝つことが、その選手に勝つことで結果的に日本代表枠を獲得し、さらにオリンピックへの切符も手にした。ひたむきにセーリングを操っていたら、突風がその切符を運んできた。心の準備もあまりできないうちに、周囲は突如騒がしくなる。『メダルを期待してるよ』なんて言う人も出てくる。なに言ってるんだか。私の気持ちも知らないで、ストレスが重くのしかかった。取材を受けるのもいやになった。心労から風邪までひいてしまった。結果は23位。順位ではなく、オリンピックに対する自分の心のあり方に悔いが残った。子どもだったのかな。ひたむきなだけで、超えられない壁がある。さまざまな思いが残り火になって、燃え尽き切れなかった自分がいた。もう一度チャレンジしてみよう。福岡の海でヨットを操っていた幼い頃のように、素直な気持ちで。

小学5年生から始め  
高校生で全国トップに。  
福岡大学体育学部に進学

福岡市西区小戸ヨットハーバー。福岡のセーラーにとってそこは聖地である。佐藤麻衣子が父とこの聖地を初めて訪れたのは小学校5年の時だった。セーリングの色とりどりでキレイだなあ、なんて淡い印象しか覚えていません。父が麻衣子をヨットハーバーに連れて行ったのには考えがあった。ヨットに興味をもっていった父は、家族の誰かを巻き添えにすればヨット購入を説得しやすいだろうと考えたのである。年の離れた兄や姉はそんな誘いにはもう乗らない。でも末娘の麻衣子なら。なんか麻衣子、ヨットに興味があるみたいだよ。こうして父の計略にまんまとはまった彼女は、やがて週末を海で過ごすことになる。中学生の時まではほとんど無名の選手だったが、本인이わくヨットは、土・日の習い事、気分だったの。別に悔しくもなかった。進学した高校にもヨット部はなく、福岡のジュニアに所属して練習していた。ところが高校1年の時に国体のシーボッパ級SRクラスで優勝してしまう。国体ではその後3連覇を達成。才能とやる気にいよいよ火がついた。もっと真剣になろうとみよつか。1997年、福岡大学体育学部(当時)に進学した。そこには名門のヨット部があった。



シドニーに続き、  
アテネオリンピックにも出場した

ヨット選手  
佐藤 麻衣子さん



profile  
2001年福岡大学体育学部卒業。1994年～1996年国体少年女子ヨット・シーボッパ級SRクラス優勝。1997年～1999年国体成年女子ヨット・シーボッパ級SRクラス優勝。1999年ユニバーシアードヨーロッパ級5位。2000年シドニーオリンピック出場。2002年アジア大会ヨーロッパ級2位。2003年ヨーロッパ級全日本選手権大会優勝。2004年アテネオリンピック出場。

2000年晩夏、  
祭典は風が  
通り過ぎるように  
終わっていた。

シドニーの海に吹く風を  
じっと見ていた。  
本当に終わったのかな。  
ただ夢中でひたむきで、  
自分を見つめる余裕もなかった。  
燃え尽きることができなかった。  
悔いが残った。  
なにも終わってないよ、まだ。

新鮮な出会いと喜びに  
満ちあふれていた  
充実の4年間。

体育学部には全国レベルで競う一流のアスリートたちがいた。熱心で指導力に長けた先生たちがいた。広大なキャンパスにはさまざまな学部で学ぶ、個性的な学生たちがいた。女子校とヨットのジュニアクラフしか知らない麻衣子にはすべてが新鮮だった。学生生活を存分に楽しみながら、技術と体力は着実に進歩していった。ヨーロッパ遠征に出かけるようになったのはこの頃から。おかげで卒業の単位が足らず、大学のプールで補習を受けたのもいい思い出だ。「一般の学生と一緒にいたら、みんなあまり泳げないの。私だけスイッと泳いで、それじゃお先に失礼しますって感じ。周りがボカソとしてた」。大学のことを話す時はとても楽しそうに笑う。その笑顔が学生生活の充実ぶりを物語る。さてシドニーから帰ると、福大生・佐藤麻衣子にも、皆と同じように難題が待ち受けていた。就職である。もう秋になっていた。



大学時代(4年生:2000年)日米学生親善レース アメリカ・ニューポートにて  
参加したヨット部4人:前列左が麻衣子さん、右隣は1つ下の後輩(三船さん)、  
後ろの2人は同期の沖西さん・広田さん



## 「ヤル気だよ」。先輩社員のひとことが今の自分へ、大きく後押ししてくれた！

営業向きの性格かな、という認識はあったんです。人間が好きなので人と多くかかわる仕事がしたかった。営業なら、誰でも知ってる名前の企業がいいなと思っていました。営業がやりやすいですからね。今の会社を見つけたのは4年次の6月。就職・進路支援センターの掲示板にありました。それからしばらくして偶然にコカ・コーラウエストジャパンの社員の方にキャンパスで会ったんです。

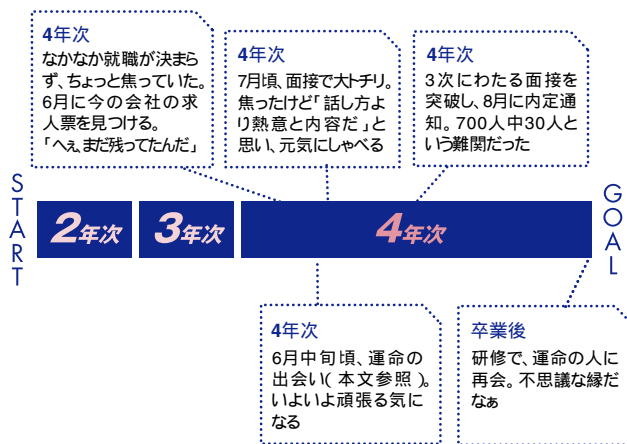
オアシスの自動販売機の詰め替えをされていて、思いきって「今度コカ・コーラウエストジャパンを受けます」と声をかけたら、親切にいろいろ話してくれました。その時言われたのが「うちの会社は、結局ヤル気だよ」のひとこと。自分もそう思っていましたから、心強かったですね。試験では自分のヤル気を徹底的にアピールして合格。就職って、こういう偶然の出会いや縁で決まる面もあるんですね。人生の不思議さと「人との出会い」の大切さを改めて感じています。



松尾 聡さん

経済学部経済学科 2003年卒業  
コカ・コーラウエストジャパン(株)チェーンストア福岡営業所

### 私のサクセス・スケジュール



## 病院か、薬局か、それとも大学院か。進むべき道をじっくり考えて。

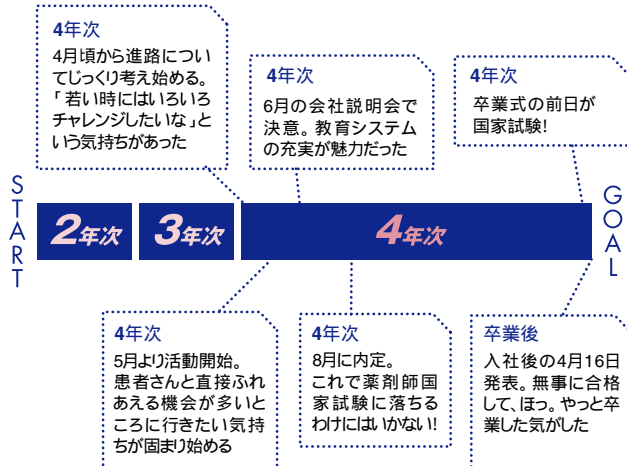
今、管理薬剤師のアシスタントとして、新卒の後輩などを教えています。私が薬局に進んだのは、病院勤務よりも患者さんと直接触れ合えると思ったから。自分自身の勉強もやりたかったので調剤薬局を選びました。私たちは、とにかく「薬剤師国家試験合格」ありきですから、就職活動はそれほど活発にはできませんでした。4年次の6月頃に今の会社の説明会に行き、教育システムが整っていることに感心して「ここなら...」と思いました。試験を受けて8月には内定をいただきました。もちろん嬉しかったのですが、これで薬剤師になれなかったら迷惑をかけてしまうと思い、それから懸命に試験勉強しましたね。現在、薬剤師は不足気味ですから進路はじっくり選べます。病院か、薬局か、それとも大学院か。一生のことですから、悔いのないようにくださいね。それから給与面などより「やりがい」を優先すること。結局はそれが一番有益な選択だと思えます。



立花 万里さん

薬学部薬学科 2001年卒業  
日本調剤(株)熊本薬局

### 私のサクセス・スケジュール



アテネの海で共に戦った愛艇。麻衣子は試合中、このヨットとどんな会話を交わしたろうか。二人の他にはエーゲ海だけが知っている

新たな飛躍を期して  
単身、愛知県へ。  
心を磨きぬいた日々。

アマチュアにとって就職は、さまざまな面で難しい。あまりメジャーではないスポーツの選手にとってはなおさらだ。麻衣子はもちろん福岡の海で練習を続けたかった。世界標準を知るために定期的に外国遠征にも出たい。それには地元企業のサポートが必要だが、残念ながら十分な手は差し伸べられなかった。ヨットバ級協会の仲介もあり、条件を満たしてくれたのは中部ガス(株)である。麻衣子は初めて福岡を離れた。愛知県豊橋市で一人暮らしが始まった。みんなという時はいいけれど、一人の時間がさみしい。誰もいない暗い部屋に帰るのがいやで、部屋にはいつも電気をつけていた。仕事を終えると蒲郡の海で黙々とヤリングする日々。孤独が精神を鍛えた。社会人としてのハンディが、練習にいつそう打ち込ませた。しかも目標は明確である。「今度はアテネオリンピックをまっすぐに目指してしました。私にとって本当にリアルな、オリンピック

クのための4年間でした」。2004年、麻衣子はアテネ五輪予選を兼ねたフランスの大会で2度目のオリンピックの切符を手にする。

そしてアテネへ。  
今度はまっすぐに、  
オリンピックを見つめて。

シドニーの時は、ひたむきな自分がいた。ひたむきは若さの特権だが、それだけに硬く脆く、揺らめく一面も併せ持つ。一途な気持ちは、それゆえに視野を狭め、周りが見えなくなることがある。今までの経験に、さらに豊かな4年間を積み重ねてきた。アテネを迎える今、まっすぐに自分がいる。まっすぐにベクトルはより深く遠く、届く。まっすぐに思えば揺れない、動じない。4年ごとに思い出したように殺到するマスコミの取材にも笑顔で応じられるようになった。名もない人の激励が心に沁みるようになった。インタビューで佐藤麻衣子の視線はいきいきと動き、20代の女性らしい心の揺れを感じさせることもあった。しかし、アテネオリンピックへの抱負を尋ねた時、視線は動くことなく揺れることなく、まっすぐに変わった。そのベクトルは取材スタッフをはるかに通りすぎ、ヨットの競技会場となる十ヶ海に達していた。「自分のベストを尽くしたい。オリンピックを心から楽しみたい。今はそう思っています」。アテネでどのような成績を残そうと、それは彼女にとって、現実としての結果「であり、果実」ではないだろう。たぶん彼女はもう、「サクセス」という「果実」をすでに半ば手に入れていると思った。あとの半分は、オリンピックとまっすぐに向きあった時に

することになる。芳醇であり豊潤であろう、その「果実」について、いつか話を聞かせてほしいと思った。

### 福岡大学生のみなさんへ



「やりたい」ことを見つけるって大変なことだと思います。それがなくても生きてはいけるし、楽しく暮らすことだってできるでしょう。でも「やりたい」ことのない人生ってほんとにつまらないと思うんです。その、つまらなさに気づくことが、あなたにとっての大きなチャンス。そして懸命に「やりたい」ことを見つけて、そのことを「やりとげる」努力をしてください。どんなに大きなことでも夢みたいなことでもいい。『成せば成る』です。たとえ失敗してもいいと思う。あなた自身が納得すれば、それは「成功(サクセス)」なのです。



大学時代(3年生:1999年)ユニバーシアード開会式パルマ(スペイン)



アテネオリンピックに参加したもののだけが共有する充実感に満ちた笑顔。この瞬間が、麻衣子にとって最高の「サクセス」だったかもしれない

## ところでコラム 42部1同好会が所属する福岡大学学友会「体育部会」

佐藤麻衣子さんが所属したヨット部のほか、多彩な体育部会の全国的な活躍も福岡大学の大きな特徴です。創立の頃から輝かしい伝統を持ち、野球・サッカー・ゴルフのプロ選手も多く輩出、陸上競技部・水泳部などから全国・世界レベルの選手が多く育っています。その大きな母体となっているのがスポーツ科学部(旧体育学部)。西日本の私立大学でこれほどにあらゆる面で充実したスポーツ専



スポーツ科学部がある第二記念堂



## インターンシップ

自分の大きな夢にチャレンジ!  
そのきっかけをつかむ貴重な機会。

8月16日から20日まで、九州電力でインターンシップを体験しました。僕が派遣されたのは、福岡支店の総合制御所です。発電所や変電所から送られてくる電気をチェックして、その電気の質をコントロールする部署なのですが、第一印象は「とても静か」ということ。職人気質の方々ばかりで、口を動かすより手を動かせという感じなんです。それから、これは九州電力全体のことなんですけど、これほどの大企業なのに省エネ意識がすみずみまでいきわたっていることに驚きました。コピーもトレットペーパーもすべて再生紙、休憩時間になるとクーラーを切ってしまう部署もあるみたいです。ライフラインを守るために、全員がひとつになっている。そのことに強い感銘を受けました。ほんとほんとと先端的なイメージがありましたけど、実際は堅実で素朴でした。行ってみたいと、こんなことばかりですね。僕の中で、この企業に対するイメージが確実に変わりました。



**藤井 恵太くん**  
工学部電気工学科3年次  
派遣先 九州電力(株)

## My merits

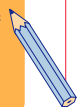
自分が抱いているイメージと、実際は大きく違う。これだけは体験しないとわからない。興味を持っていない企業でも、興味が湧くことがある。

社会人の責任感や価値観にじかに触れることができる。

そこで働いている人にしかわからない、微妙な社風などが実感できる。

## Message

ぼんやりとしていた夢が、その現実を見ることによってはっきりと見えてくる。それがインターンシップです。夢をつかむための「きっかけ」として、ぜひ行くべきだと思います。

想像と実際とはこんなにも違う  
そのギャップが大きな刺激になる。

福岡コミュニティ放送、愛称「FMmini」は、もちろんのAビルにある福岡市とその周辺がエリアのFM放送局です。私が所属しているサークルの先輩がインターンシップを体験していたこともあり、8月2日から15日まで参加しました。こういう職種には興味を持っていましたが、実務知識はまるでありませんでした。だから想像していたイメージと全然違って、最初はとまどいましたね。何か、とても「手作り」感覚なんです。一人ひとりが何でもこなさなくてはいけません。私もお礼状を書いたり、番組のゲストとして出演したりとさまざまな体験をさせていただきました。私はミキサーなどの機械類を扱ってみたかったのですが、その分野だけの勉強だけでは実務で通用しないことがよくわかりました。大人のマナーや一般教養はどの職種でも必要なんですね。とても刺激的だった2週間、夢への道しるべをもらったような気がします。



**牛島 由貴さん**  
商学部商学科2年次  
派遣先 福岡コミュニティ放送(株)

## My merits

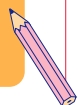
雑用にも、社会人としてのマナーや教養が必要なおことがわかる。

夢を実現するために、どんな勉強が必要であるかがわかる。

社会人としての自分の弱点や長所がはっきりと見えてくる。

## Message

私は2年次からインターンシップを体験してとても良かったと思っています。本格的な就職活動の前に何をすればいいか自覚できるし、何よりこんな刺激的なことを、3年次になったらもう一度体験できますから。



## 就職活動体験記

社会人の先輩としての父に  
誰よりも感謝したいと思っています。

来春から日本ケミファにMR(メディカルリプレゼンティブ)として入社する予定です。MRとは、自社の薬剤の処方方法や副作用、また新薬をドクターに紹介する専門営業職。高校の時からこの職種は知っていて、漠然としたあこがれをもっていました。はっきりとターゲットをMRIに絞ったのは3年次の夏頃でした。私は対象を決めると、それに深く入っていくタイプなので、MRの募集があった2社しか受けませんでした。ところが、もう1社が不合格で日本ケミファに決まるまでの1週間が長かったですね。今までの自分の生き方は間違っていたのかな、なんて悩んだりして…。でも自分をじっくり見直すいい機会になりました。就職活動を終えて、今いちばん感謝しているのは父です。社会人の先輩として、言葉使いや心構えなどいろいろと教えてくれ、相談にも乗ってくれました。家庭以外での父の偉大さを知ったことも、就職活動の大きな収穫かな。



**津曲 千詠子さん**  
理学部化学科4年次  
日本ケミファ(株)内定

## My point

1社がダメでも前向きに。また頑張ればいい。自分を見つめ直すいい機会だと思うこと。

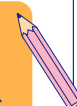
面接でうそを言ったり、自分をごまかしてはいけません。すぐ見抜かれる。

就職活動の第一歩は新聞を読むことから。丹念に毎日読む習慣をつけよう。

人とのスムーズなコミュニケーションは社会人としての基本。日頃から意識して、いろんな人と話すようにする。

## Message

就職は、どうしても登らなければならない「大人への階段」です。逃げないで、甘えないで、一段一段しっかりと踏みしめて。

そうもうつつき  
草莽崛起の精神で

「人と人との関わり方」という得意に帆を揚げようと思い「営業」を第一に、業種は公益性の高いものを志望しました。まず企業研究ですが、パソコンで各企業のHPを眺めるだけでなく、少し勇気を出して、実際に企業で働かれている方を訪問することをお奨めします。さまざまな質問を投げかける中で、新聞紙面でも語られない企業情報を引き出すことができるかもしれません。私の場合は、エントリーシートを書いたり、面接に臨んだりする際に大変参考になりました。振り返ってみて、OB・OG訪問は自分でもかなり力を入れたと思っています。ありとあらゆる人脈を駆使して行ってください。次に面接ですが、事前にいくつかの質問を考え、その答えを予想し、それを踏まえた提案まで用意していました。もちろん、答える内容が大切ですが、レスポンスの良さや、態度などもしっかり見られていると感じました。未熟者だった私は、過去に体育部会スキー部の先輩方から厳しくご意見をいただきました。体育部会は「常識的なものの考え方」を教えてくださいました。これは私にとって大変な難いものでした。



**鹿島 敬宏くん**  
法学部法律学科4年次  
JR九州(株)内定

## My point

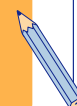
志望度の高い企業は総じて、社員の方を訪問しよう。

学生時代をアルバイトやサークルだけではなく、部活動やゼミなどの目標と目的がしっかりあるものに大きく力を注ごう。

今を頑張らなければ、将来も頑張れないかもしれません。最も苦しい時こそ、気合と根性です!!

## Message

志は、行動に移してこそ意味があります。草莽崛起の精神で、「一所懸命」頑張ってください。





福岡大学研究推進部の研究を紹介するシリーズ。  
今回は「安価な肺サーファクタントの開発」と  
「高電圧・電気エネルギー環境対応技術に  
関する研究」を紹介します。

## 高電圧・電気エネルギー環境対応技術に関する研究



最新の研究・実験設備がそろう  
超高電圧ホール。鉄腕アトム  
の実験室のようだ



各種ゼオライトのガス吸着質量計測器  
(感度10μg、最大200g)

西日本の大学で最大級の  
設備などを持つ実験室で

1976年、西日本の大学では最大規模の1500kV衝撃電圧発生装置が私学助成により福岡大学に導入されました。これを機に高電圧電力関係の実験・研究のために建設されたのが高電圧実験室棟です。この4階建ての棟には1500kV衝撃電圧発生装置のほか、200kV交流試験用変圧器、高出力パルスAGレーザなどの実験・試験設備が整っています。また、数十nsの高速微弱発光の観測が可能なイメージコンパクターカメラや、各種ゼオライトのガス吸着質量計測器などの計測・観測装置も充実しています。このような充実した設備・装置を利用して西嶋喜代人教授をはじめとするスタッフ助

手・大学院生・研修生)は放電プラズマの基礎研究と環境適合技術の開発を行っています。そのシーズの概要をいくつか紹介しましょう。

高電圧関連をはじめハイレベルな  
研究・開発を進める

高電圧電力輸送・変換機器の最適絶縁設計と環境対応

高電圧送配機器のコンパクト化と高信頼性の確立を目的に行われているシーズで、SF6ガスに替わる最適絶縁混合ガスの超励起現象を含めた絶縁性能評価の新技術の開発を行っています。また、統合工学的長キヤップ放電モデルの確立とその雷しゃいシステムへの応用を試みています。

高電圧放電プラズマの高度利用技術  
水処理や空気浄化に利用される大気圧非熱平衡低温プラズマは、一般にコロナ放電で発生されます。コロナ放電は電荷の帯電・除電やエレクトレットの製作にも用いられています。これらの性能の飛躍的な向上を目的に、パルスレーザ生成プラズマとコロナ放電プラズマによるハイブリット方式の開発を行っています。また、研究チームは、プラズマテレビの発光効率改善の研究にも取り組んでいます。

家庭レベルでの省エネや  
災害予防安全の調査研究も

家庭に供給される103〜107ボルトの電圧を自動的に100ボルトへカットして消費電力を抑制し、さらにその節電効果をモニターすることで省エネ意識を高める装置を開発しています。また、熱エネルギーを含めたエネルギーマネジメントとコストパフォーマンスも検討しています。その他、身のまわりの電気環境調査、電気設備の火災原因や家庭での雷災害などの調査研究も取り組んでいます。西嶋教授の研究チームは、ナノテクの最先端産業から家庭での省エネまで幅広い分野をカバーしています。



研究代表者  
西嶋 喜代人 教授  
(工学部・電気工学科)

1978年 九州大学大学院満期退学  
1991年から 福岡大学工学部教授  
専門:高電圧電力工学、放電プラズマ工学

## 安価な肺サーファクタントの開発

高価なため一般に流布しにくい  
呼吸機能障害緩和の特効薬

肺サーファクタントは肺胞細胞により分泌される、生命維持に必須のタンパク質複合体で、死亡率の高い新生児呼吸窮迫症候群(RDS)や急性呼吸窮迫症候群(ARDS)に劇的な改善をもたらす物質です。また、肺炎などの炎症性肺疾患や肺がんなどによる重い末期症状の緩和、喘息発作の軽減など、呼吸障害の改善を必要とする多くの疾病に対する有用性が認められています。現在、治療薬としては牛肺から抽出された肺サーファクタント「サーファテック」が使用されていますが、非常に高価なためRDS治療を除いては保険適用外となっています。また「サーファテック」は主として牛肺による物質を成分に含んでいるため、牛海綿状脳症(BSE)問題などが起きると安定供給に支障をきたすおそれがあります。

理学部・医学部連携の研究により  
安価な調製を発見

本理学部の李相男先生と、医学部の雪竹浩先生は、それぞれの専門分野で人工合成



専用装置を用いて、理学(上の写真)・医学(下の写真)的に実験中。  
室町ケミカル(株)から派遣された2人の研究員のうち1人は本学OB

肺サーファクタントにつながる研究を進めていましたが、1999年、互いの研究が人工合成肺サーファクタント調製に大きな進歩をもたらすことを知り、理学部・医学部連携研究がスタートしました。そしてこの研究により、高価なタンパク質やリン脂質(DPPC)・ペプチドを必須の成分としない、資質の新たな組み合わせで有効かつ安価な人工合成肺サーファクタントの調製が可能であることを発見、2003年4月に特許申請を行いました。

本学研究推進部の仲介で  
産学官共同研究開発事業に

発見した人工合成肺サーファクタントの調製を実用化するためには、製薬会社などの協力が必要です。この成果を受けて研究推進部では、産学官共同研究チームをつくるため、ふくおかIST(福岡県産業・科学技術振興財団)にインターネットを依頼しました。その結果、大牟田市に本社を置く室町ケミカル(株)の協力を得ることができ、2004年4月から、ふくおかIST産学官共同研究開発事業として実用化向け新たなスタートを切りました。システムとしては、本理学部・医学部

「産学官共同研究」チーム



連携による研究開発チームは室町ケミカル(株)に技術を提供し、室町ケミカル(株)は研究開発チームに研究員を派遣し、製剤化への検討を行っています。このシステムによって新たな発見もあり、本年4月には世界市場を視野に入れたアメリカへ特許を申請しました。低コストの人工合成肺サーファクタントが製剤化されれば、RDSやARDS疾患だけでなく、急性肺炎や肺がん、喘息などの呼吸機能障害の緩和、風邪などによる痰の除去などへの広範囲な適用が可能になります。多分そう遠くはないその時がくるのが楽しみです。



研究代表者  
雪竹 浩 講師  
(福岡大学病院総合産婦人科医療センター)  
1980年 福岡大学医学部卒業  
1996年から 福岡大学病院講師  
専門:小児科学

研究代表者  
李 相男 併任講師(理学部化学科)  
1972年 九州大学大学院修了  
1995年から 福岡大学理学部併任講師  
専門:化学



## 医学部

School of Medicine

市民との模擬患者養成から社会医学的問題解決力の育成に至る  
参加型臨床教育手法の開発

今、患者さんの立場に立った診療が強く求められています。臨床医学を大きなテーマとする本学医学部にとり、それは極めて重要な課題です。昨今、客観的能力試験の実施による臨床技能教育が急速に普及していますが、これらは臨床場面での態度の技術的な修得に終始する危険性があることは否めません。この研究では患者さんの感情や生活背景を思い浮かべながら診療にあたることのできる感性を育てることを目指し、患者さんの疾病の背後にある「家族と社会」「生活習慣」「ストレスや不安」などに対して、環境や社会的背景因子を的確に把握したうえで、患者さんと問題解決にあたる社会医学的センスの育成に重点を置いています。具体的には、市民ボランティアに基本的な対話技術を修得してもらった後、医学生と彼らとの医療面接を試行しました。さらに今年度以降は市民ボランティアの育成をより充実させるとともに、育成を市民レベルで支援発展させられる「コーディネーター」についても、その役割を明確にしていきます。そのうえで、病院入り口での患者さんへのインタビューや各種患者団体の本人、あるいは家族を交えての対話などを試み、新たな授業形態を見出ししていきます。市民参加のもとで開発するこの臨床教育手法は、市民に信頼される医療・教育」と「学術的な医療・教育」が相互に補完しあえるものであることを明確に示した、21世紀型医学教育のモデルとなることが期待されています。

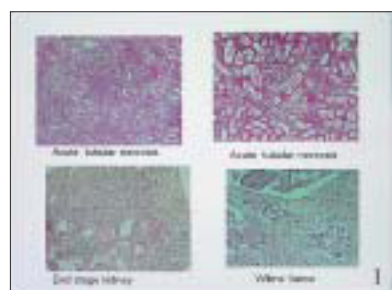


この教育方法は市民の立場から  
医学教育に携わるアドバイザーを  
養成することにもつながる、  
と語る出石教授

市民ボランティアによる  
模擬患者さんと学生の医療面接。  
市民ボランティアは現在30人を数える



新しい教育方法の推進、教育資源や人材の効率的活用、  
教育内容の改善など教育全体の活性化につながる  
多様な効果も期待できる、と出石教授



IT技術を活用して、学生が好きな時間に予習復習ができ、  
また特定の授業の評価ができる

このシステムには以下のようなものを計画しています。

シラバス機能（授業内容をWebで公開し、学生が好きな時間に予習復習ができる）  
質疑応答機能（課題や臨床例を提示し、それについて学生と教員の質疑応答ができる）  
臨床技能教育機能（臨床手法の実際を動画で閲覧学習ができる）  
学生評価機能（速やかな成績集計・フィードバックができる）  
授業評価機能（学生が端末から特定の授業の評価ができる）  
また、毎年のカリキュラム改正や数年ごとの医学教育カリキュラム改正にも柔軟に対応できるよう構築する予定です。その第一歩として、この秋から学生と教員一人ひとりに専用のIDとパスワードが配付されます。

医学教育におけるIT技術を活用した  
自学自習支援および評価システム構築の試み

## 各学部の特徴ある教育

学生たちの資質を伸ばす  
福大ならではの個性を磨く

私たちの大学をオンリーワンにしているのは、  
総合大学としての連帯や連携とともに各学部・学科独自の教育です。  
このシリーズでは、そんな特色ある教育を紹介していきます。

## 経済学部

Faculty of Economics

ベンチャー起業家  
育成支援システム

起業プラン形成のためのインターンシップを通した  
「対決・理系研究室紹介」と「ビジネスプランコンテスト」の開催



このシステムは1年次から  
4年次まで全学年をカバーしている。  
起業をテーマにしたクラブ活動のようなもの、  
と語る阿比留教授

平成11年4月から開講しているこの講義の最大の目的は、年末に開催するビジネスプランコンテストを成功させることです。ビジネスプランの作成指導に際して最も苦労するのはビジネスシートの発見の仕組み作り。平成12年以降これまでさまざまな企業の現場取材し、その企業のビジネスモデルの把握「現状分析を行い、その企業の商品形態、販売方法、職場環境などに関する問題点を指摘し、その論点を明らかにしながら問題解決を探ることを学生に課題として与えてきました。同時に総合大学である利点を利用して、理系の研究室の研究成果を理系の教授の協力を得てビジネスプランにするとこの課題も与えています。これらの課題に対して学生は、前期には5月から6月にかけてそれぞれ興味がある企業研究室を選択しインターンシップをしますが、この中で学生は課題に答えるために徹底的にその企業（研究成果）を調査することになります。夏休み期間中は、その調査結果をまとめるために、資料収集、アンケート、データ分析を行い、夏休み中に開催される「決起会」や「検討会」において担当教員スタッフの前で発表し、自らの論点を明確にして



ベンチャー起業論に関連するさまざまなイベントを実施するために、学生支援のための仕組み作りが主な目的。9月に「理系研究室紹介」「対決」とインターン先企業のCMを学生が企画・発表する「CM発表会」が行われた

いきます。クライマックスは、対決・理系研究室紹介」という3泊4日の合同合宿。外部と隔離された環境の中で、論点を批判され、再構成し、そして最終日に開催されるインターンシップ先の社長教授との「対決・理系研究室紹介」を迎えます。ここでの経験を通して、自分のビジネスモデルのきょうけを作った学生は、年末のビジネスプランコンテストで自らのプランを発見して発表するのです。この講義の特徴は、机上の空論ではなく、ビジネスの現場と直結した実験にあります。学生は、現場での調査研究を深めていく中で、自分自身の適性は何が、将来何をするかを真剣に問い直し、自分自身の目標を見つけていくのです。この講義の中から、学生の起業をサポートする「社長体験会社」が有限会社として発足し市内で営業しています。学生の提案を現実の企業経営に採用していただいたこともあります。またヨーロッパの大学には「Junior Enterprise」という組織があり、多くの類似点をもつため、今後はネットワーク作りも進める予定です。



## 皆さんが将来を真剣に考えることができるように

学生の皆さんの入学から卒業まで、さまざまな情報提供を基本に一人ひとりをサポートする6つのセンター。  
教育体制の一環として整備しているこのセンターを毎号紹介しています。  
第3回目は言語教育研究センターと国際センターです。

## 国際センター

8号館2階

## 海外研修や交換留学を目指す学生をバックアップ



## 留学支援プログラムや留学フェアを

交換留学を目指す学生へのバックアップ活動のひとつが、留学支援プログラムです。これは外国人教員による講義・討論形式の「現代アメリカ社会問題Ⅰ・Ⅱ」「異文化コミュニケーション概論」や、交換留学に向け語学力向上を目指す「TOEFL対策講座 交換留学対策クラス」「韓国語を伸ばそう(中級以上)」などの科目が学生の国際的視野を広げ、語学力を向上させ

海外を目指す本学学生のために  
グローバル化の拡大、国際交流の深まりの中、海外を目指す本学学生をバックアップすることを大きな目的として、2001年に国際センターが設立されました。以来その活動は、海外協定校の選定や交渉、国際化教育に根ざしたプログラムの実施、協定校との合同シンポジウム開催など多岐にわたっています。3年前に10大学だった海外協定校は現在、12カ国26大学を数えます。



国際交流会館は、外国人留学生だけでなく日本人学生も入居できる個室を完備している

せんことを目的に、無料で開講されています。また、毎年4月には、海外の協定校での海外研修、交換留学および海外夏期英語研修などについての説明会「留学フェア」を開催しています。過去に参加した学生からの体験談発表などがあり、毎年多くの学生が参加しています。

**外国人留学生の受け入れや協定校との合同シンポジウムも**  
本学には各国協定校からの交換留学生をはじめ、学位の取得を目的とした外国人留学生など約270人が在籍しています。この留学生のサポートも重要な仕事です。国際センターでは、留学生が受講する日本語授業でのアシスタント、入学時に日本語が不慣れなのでわかりにくい科目登録などの手続きを援助するチーター、言葉や生活習慣の違いで戸惑うことの多い留学生生活でのアドバイザー、日本のホームヒット・ホームステイを希望する学生を受け入れてくれるホストファミリーなど、外国人留学生に対する支援活動を行う本学生により組織された国際交流学生ボランティアチーム(FIE)があります。また来年5月には、リヴァン・カトリック大学(ベルギー)・蔚山大学(韓国)との3大学合同シンポジウムを開催し、言語・文化・政治・経済分野において研究者間の交流を深めます。

## 皆さんへのメッセージ 自分の殻に閉じこもらないで



国際センター長  
田中 俊宏 経済学部教授

世界が狭くなり海外との交流が日常的になるにつれて、留学を志望する学生の数は、減少傾向にあります。若い感性を持つ海外の異文化に触れることは何よりもまして、貴重な経験になります。そこで知りあつた海外の友人や知人は、大きな財産にもなるでしょう。自分の殻に閉じこもらないで、もっと視野を世界に広げてください。私たちのセンターがバックアップする留学は、信頼度、費用の面からも、他にはみられない好条件を備えていると自負しています。

まず国際センターに足を運んでください。そこには世界に開かれた門があります。その門を通じて世界に飛び出してみたいと思いませんか。

## 言語教育研究センター

文系センター棟1階

## 外国語でコミュニケーション能力の向上を

## 語学教育の充実と語学教育法の研究

言語教育研究センターは、語学教育の充実と「語学教育法の研究」のため、2001年に設立されました。現在では目的別クラスを設定した英語のほかドイツ語・フランス語・中国語・朝鮮語・スペイン語・ロシア語のクラスを設け、さらに統一テキストの企画、独自のカリキュラムやメソッドの開発、さらに地域貢献を目指し、他のセンターとの協力を前提とした「語学公開講座」の実施検討などを行っています。その活動の幾つかを具体的に紹介しましょう。

## 目的別に分かれた英語教育

センターでは2002年から外国語科目「共通教育科目」である英語のカリキュラムを徹底的に検証し、新たな制度「目的別クラス選択制」の導入による英語教育を実施しています。1年次に開講する英語の必修科目「フレッシマン・イングリッシュ」に4クラス、2・3年次に開講する英語「インターメディア・イングリッシュ」に3クラスを設定しました。1年次生には入学前にセンターから説明文と返信用ハガキを送付して、受講したいと思う希望クラスの順位を返送してもらい、センターにてクラス分けを行います。

## 英語目的別クラス

- 1年次生
- インタラクティブ英語 (IA)  
口頭でのコミュニケーションに必要な表現、トピック別語彙、会話のルール、異文化間コミュニケーションの知識から英語による議論や口頭発表の仕方まで学習。
  - 検定対策英語 (ESP)  
特に社会的ニーズの高いTOEIC、TOEFL、STEP(英検)の受験を念頭に、実践的なトレーニングを中心に据えた授業を行う。
  - リーディング&リスニング (R&L)  
英語の4技能のうち特に「読む・聞く」の能力養成を目指す。
  - ベーシック英語 (BA)  
高等学校での学習内容の復習を含み、大学で学習する「より高いレベルの英語」への橋渡しの授業内容。
- 2年次生
- CALL&オーラルコミュニケーション (C&O)  
IEⅠ・Ⅱ=CALL IEⅢ・Ⅳ=オーラル  
CALLとは「Computer Assisted Language Learning」の略で従来の授業形態に加えて、いつでもどこでも学習者個人の利便性に合わせて学習できるようにCD-ROM教材を利用して、自分の理解度に応じて何度でも反復練習しながら、指定された期日までに指定されたパートを個人学習するという形態。
  - 検定対策英語 (ESP)  
TOEIC、TOEFL、STEP(英検)のスコアアップを図るとともに、実用的な英語の養成に努め、さらに英語の背後にある文化を理解して広く国際社会に通用する異文化コミュニケーション能力も養成。
  - リーディング&ライティング (R&W)  
読解力と作文能力の2技能に重点。



A814教室におけるCALLの授業風景。自分の理解に応じて何度でも反復学習できる「オンデマンド性」がCALLの最大のメリットだ

1年次の後期には2年次に開講する「インターメディア・イングリッシュ」のクラス分けのために、プレースメントテストを実施して、受講したいクラスの希望を加味しながら2・3年次のクラスを決めていきます。各クラスの内容については別表をご覧ください。

**LL教室など施設の充実も魅力**  
センターでは教育施設も充実させています。LL教室は全教室にTR、VTR、LDP、DVD、OHC、学生用のモニターテレビ等を備えています。視聴覚教室にはLL教室と同様の設備のほかに、100インチのビデオプロジェクターや全世界対応VTR、外国製のビデオが見られるビデオデッキを備えたブースもあります。また自習用LLは全学生に開放されており、教材も検定試験・会話教材・映画教材と豊富に揃っています。

## 皆さんへのメッセージ 自分のモチベーションを高めてほしい



言語教育研究センター長  
輪田 裕 人文学部教授

若い時期に外国の言語や文化に親しむことはグローバルなコミュニケーション能力を高めるだけでなく、自身のモチベーションを高めるためにも大変有意義なことです。しかし自習用LLなどの存在を知らない学生も多く、そのことをとても残念に思います。とにかくセンターや施設に来ていただいて「きっかけ」を作してほしい。本学で学ぶ留学生たちの日本語も、あり、たとえばその留学生たちとふれあうことで留学への「きっかけ」になるかもしれません。モチベーションとは、そんな「きっかけ」の積み重ねだと思つてほしい。英語が苦手でも、センターのカリキュラムに沿えば確実に伸びます。それも大きな「きっかけ」のひとつなのです。



福岡大学は現在、世界12カ国26大学と緊密な交流協定を結び、世界の多様な文化や価値観を理解する広い視野を持ち、国際社会で活躍できる人材の育成を図っています。交換留学や海外研修は、その一例です。さあ、世界へ。私たちは皆さんのambition(大志・抱負)を心から応援します。

## 海外研修・海外語学研修

### 海外語学研修

選考試験なし  
経費全額自己負担

#### 夏期英語研修

- ニューカッスル大学・ランゲージセンター(英国)

出願年次：1～4年次  
対象学部：全学部  
研修費用：41万円程度(平成16年度)

#### 新規 春期中国語研修

- 揚州大学(中国)

出願年次：1～4年次  
対象学部：全学部  
研修費用：14万円程度(平成16年度)

### 海外研修

選考試験(筆記・面接)あり  
往復渡航旅費助成

- 蔚山大学校(韓国)

出願年次：1～3年次  
対象学部：全学部  
研修費用：8万円程度(平成16年度)

- ウオッシュバン大学(米国)

出願年次：1～3年次  
対象学部：全学部  
研修費用：24万円程度(平成16年度)

- グリフィス大学(豪州)

出願年次：1～3年次  
対象学部：全学部  
研修費用：29万円程度(平成16年度)

海外の大学との協定に基づいて学生を協定校に派遣する短期の研修制度が海外研修。主に文化研修、語学研修およびホームステイ等を通じて語学力と国際感覚の養成を目的としています。派遣学生には往復渡航旅費を大学が助成します。選考方法は筆記試験(蔚山大学校は作文、ウオッシュバン大学・グリフィス大学は英語および作文)と面接です。毎年9月(蔚山大学校は4月)に募集しています。また、平成15年度にスタートした海外夏期英語研修と平成16年度に新たに始まる海外春期中国語研修については、経費は全額自己負担となりますが、選考試験は行われません。語学を向上させたい、その地の文化や歴史に接したいと考えている皆さんにはぜひ参加してもらいたいプログラムです。海外夏期英語研修は4月に、海外春期中国語研修は9月に募集しています。さらに、各学部においても学部の特性を生かした独自の海外研修(現地研修)等を実施しています。

学生を協定校に派遣する短期の研修  
本学より往復渡航旅費を助成



### 海外研修

(今年8月に出発)

福岡大学 ▶▶ 韓国蔚山大学校



7月22日文系センター棟16階で開催された、韓国の東義大学校と蔚山大学校の研修生歓送会。本学での研修を終えた両校の研修生は異口同音に、ここでの体験の素晴らしさを語ってくれた。出合いを重ね理解を深め合いながら、実りある国際交流はこうして、未来へ綿々と続いていく。若き日に出会った彼らが、国際舞台でどのように再会するのか、想像するだけで胸がふくらむ。



初めての出会いを幾つ持てるか。  
それが私の研修のテーマです。  
法学部法律学科3年 中尾文さん

以前に観光旅行で韓国に行き、この国が大好きになりました。食べものがおいしくて、親切な人ばかりで、よし、ゼッタイもう一度行こうと決意しました。今回、海外研修というかたちで実現でき、とても嬉しく思っています。私が決めた研修のテーマは「初めての出会いをたくさんすること。とにかく絶えず好奇心をもってヒトでもモノでも出会うことを大切にしようと思います。そうすることで、韓国語も上手になると思います。韓国への理解ももっと深まると思います。大学生だからこそ、福岡大学だからこそ、つかむことができたチャンス、それを100%活かしたいですね。

### 学部留学

中国・大連 ▶▶ 福岡大学



熱心な先生と充実した施設、そして  
温かい仲間が福岡大学の魅力です。  
商学部貿易学科3年 王迎光くん  
(学部留学生会会長)

中国の大連から福岡に来ました。学部留学生として福岡大学で学んでいます。この大学は先生方がとても熱心ですね。設備も大変充実しています。なにより仲間たちがとても温かい。それは大学の国際センターで知りあった留学生仲間のことでもあるし、福岡大学の学生たちのことでもあります。私はここで学び、生活したことを大連に帰っても決して忘れないでしょう。将来は貿易商として、大連と福岡の架け橋になりたいと思っています。その時に私の力となってくれるのは、福岡大学で知り合った皆さんの人たちだと思います。私たちの力になりたいのです。

### 交換留学

(今年6月に帰国)

福岡大学 ▶▶ 英国リーズ大学



イギリスで愛国心に目覚める。  
そんなことも貴重な体験でした。  
人文学部英語学科4年 福川頌くん

英語が好きで、留学は大学に入る前から決めていました。福岡大学に入学したのも、留学制度の充実が魅力のひとつだったからです。念願がかない、交換留学生として1年間リーズ大学に留学したのですが、毎日貴重な体験ばかりでした。英語言語学や20世紀英国政治史などの学問はもちろん、友人とのヨーロッパ旅行、パブでの飲み会...。どれをとっても有意義なものでした。留学すること、逆に日本の良さを改めて知ることができたのも意外な収穫でした。母国という枠を超えた時、初めて見えてくるものがある。海外留学は、だからこそチャレンジする価値があると思います。



## 平成15年度 学校法人福岡大学収支決算について

- 消費収支においては、24.7億円の収入超過になりました。
- 教育研究、医療、学生サービスの充実のための支出が、前年比、9億円増加しました。
- 基本金組入額を48億円計上しました。

### 平成15年度消費収支計算書（決算規模598億円）

（単位：千円）

消費収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金	24,111,810	24,545,742	433,932
手数料	1,461,110	1,446,280	14,830
寄付金	665,320	936,977	271,657
補助金	3,896,740	4,017,163	120,423
資産運用収入	629,050	878,286	249,236
資産売却差額	0	85,474	85,474
事業収入	1,107,760	1,038,249	69,511
医療収入	23,884,960	24,627,407	742,447
雑収入	943,420	2,272,805	1,329,385
帰属収入合計	56,700,170	59,848,383	3,148,213
基本金組入額合計	5,509,440	4,811,981	697,459
消費収入の部合計	51,190,730	55,036,402	3,845,672

収入の3本柱  
学生生徒等が納める授業料や入学金などのこと、聴講料や補講料も含まれます。収入（帰属収入）の41.0%を占めます。

国や地方公共団体などからの助成金です。

福岡大学病院と福岡大学筑紫病院の医療収入です。

教職員に支払われる給与などのことです。収入（帰属収入）の50.1%に相当します。

福岡大学が使ったお金または用役に対して支出した金額の合計です。

消費支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費 （退職給付引当金繰入額）	30,280,320 (1,250,200)	29,986,139 (1,717,620)	294,181 (467,420)
教育研究経費 （減価償却額）	21,334,340 (3,526,820)	20,155,357 (3,577,549)	1,178,983 (50,729)
管理経費 （減価償却額）	2,122,470 (215,990)	2,012,237 (218,173)	110,233 (2,183)
借入金等利息	138,370	138,144	226
資産処分差額	0	166,242	166,242
徴収不能額	0	109,207	109,207
〔予備費〕	(80,910) 711,950		711,950
消費支出の部合計	54,587,450	52,567,326	2,020,124
当年度消費支出超過額	3,396,720	2,469,076	
前年度繰越消費収入超過額	1,891,240	3,697,929	
翌年度繰越消費収入超過額	—	6,167,005	
翌年度繰越消費支出超過額	1,505,480	—	
帰属収支差額	2,112,720	7,281,057	5,168,337

〔注〕「予備費」は未使用額を表し、（ ）内の金額は使用額を示す。

### 平成15年度資金収支計算書（決算規模1,134億円）

（単位：千円）

収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	24,111,810	24,545,742	433,932
手数料収入	1,461,110	1,446,280	14,830
寄付金収入	665,320	936,977	153,417
補助金収入	3,896,740	4,017,163	120,423
資産運用収入	629,050	878,286	249,236
資産売却収入	0	6,103,489	6,103,489
事業収入	1,107,760	1,038,249	69,511
医療収入	23,884,960	24,627,407	742,447
雑収入	943,420	2,271,807	1,328,387
前受金収入	5,335,730	5,971,304	635,574
その他の収入	20,715,220	39,302,533	18,587,313
資金収入調整勘定	10,186,900	11,243,939	1,057,039
前年度繰越支払資金	11,984,210	13,621,211	1,637,001
収入の部合計	84,548,430	113,398,269	28,849,839

翌年度に入学予定の学生生徒等から受け入れる授業料や入学金などです。

収入として計上したが未収となっているものや、前受金収入として前年度までに既に受け入れている収入を差し引くことにより、資金の収入額を調整するためのものです。

支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費支出	30,161,920	29,783,805	378,115
教育研究経費支出	17,807,520	16,566,882	1,240,638
管理経費支出	1,906,480	1,768,200	138,280
借入金等利息支出	138,370	138,144	226
借入金等返済支出	430,930	442,930	12,000
施設関係支出	4,271,460	2,699,327	1,572,133
設備関係支出	1,967,630	1,797,893	169,737
資産運用支出	5,015,500	34,242,415	29,226,915
その他の支出	13,834,010	14,258,813	424,803
〔予備費〕	(80,910) 714,090		714,090
資金支出調整勘定	3,316,480	3,436,199	119,719
次年度繰越支払資金	11,617,000	15,136,059	3,519,059
支出の部合計	84,548,430	113,398,269	28,849,839

〔注〕「予備費」は未使用額を表し、（ ）内の金額は使用額を示す。

教育研究用の機器備品、その他の機器備品、図書などを取得するための支出です。

支出として計上したが未払となっているものや、前払金支払支出として前年度までに支払っている経費を差し引くことにより、資金の支出額を調整するためのものです。

#### <設備関係> 機械器具

- 大気微粒子環境応答解析装置【理学部・教育装置】
- 物質のミクロ構造と機能の解析システム【理学部・教育装置】
- 運動動態解析装置【スポーツ科学部・教育装置】
- 福岡大学病院マルチスライスト装置

### 平成15年度に取得した主な施設・設備

#### 施設・設備の名称および内容

<施設関係> 土地・建物・構築物

- 城南区梅林三丁目39番4号土地購入
- 法科大学院・図書分室棟新築工事（平成14・15年度継続事業）
- 薬学部棟新築工事（平成15・16年度継続事業）
- 理・工学部実験・実習室はかウラー取付工事
- 外環状道路工事に伴う高圧幹線ケーブル引込工事
- 法科大学院・図書分室棟外溝工事
- 医学部・アニマルセンター地下タンク貯蔵所設置工事

福岡大学公式ホームページに詳細な決算情報を公開していますので、ご覧ください。

## 大学改革の大きなトレンドの中で課題を洗い出し改革に取り組む。



学校法人 福岡大学  
副学長 衛藤 卓也教授  
（商学部）

一見無機的に見える数字の羅列が“あること”を雄弁に物語ることがあります。福岡大学決算の数字はその典型的な例です。今回は衛藤副学長から監査報告を説明していただきながら、本学の現状と今後の在り方を語っていただきました。

学校法人福岡大学の平成15年度決算が、理事会および評議員会において承認されました。それに先立ち、5月14日から5日間、井口・行正の両監事が公認会計士2人と共に監査を実施しました。財務諸表は平成16年3月31日現在の財政状態および経営状況を正確に表示しており、基本金組入れは妥当であることを認めました。また、理事の業務執行状況に関して法令もしくは寄附行為に違反する事実のないことを認めました。さらに決算報告を補足する項目として5点にわたり監事より要望が出ています。まず4点について表とともに説明しましょう。

### 1 入学志願者と就職率の推移について

#### 入学志願者の推移

	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度
入学志願者	37,358人	39,591人	42,107人	43,248人	43,122人
指数	91	97	103	106	105

平成16年度の入学志願者数はセンター試験の受験者数を加えると引き続きの堅調を維持しています。しかし主力となる「一般入試」の志願者がここ3年の増加傾向から一変し前年に比べ2,470人の減少という厳しい結果になりました。依然として続く18歳人口の減少は今後も変わりません。一般入試の志願者を安定的に確保することは容易ではありませんが、試験日程や方法などの短期的な改善策だけではなく「魅力ある大学づくり」といった中長期的な改革も含めて全学的な取り組みの一層の強化が必要です。

#### 就職率の推移

	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度
男子	77.7%	81.8%	83.7%	82.9%	85.2%
女子	75.1%	76.9%	81.0%	78.5%	82.6%
全体	76.8%	79.9%	82.6%	81.1%	84.1%
指数	88	92	95	93	96

〔注〕文部科学省・厚生労働省調査の大学生就職内定率（各年2月1日現在）

	14年度	15年度	対前年比
男子	85.4	82.8	2.6
女子	80.9	81.2	+0.3
全体	83.5	82.1	1.4

就職率については文部科学省調査に見られるように全国的には苦戦を強いられている中において本学は前年比3ポイント上昇しました。各関係者の努力の成果です。中でも前年より大幅に就職率を上げている学部についてみると就職に対する取り組みが従来より強化しています。就職・進路の成果は関係者はもとより入学志願者や高校の指導教師にとっても関心が強い項目であり、引き続き各学部あつての努力をお願いしたいと思います。

監査報告の5点目の要望は、大学の改革についてであり、要約すると「国立大学の独立行政法人化により、大学改革は国立・私立の区別なく行われ、適切な競争原理の導入や効率の運営を促進することは間違いない。本学においてもその波に乗り遅れることなくむしろより速いスピードで学校法人全体の課題を洗い出し、改革に取り組む必要がある」ということです。この提案について私から付け加えることはありません。学長以下、すべての関係者がひとつになって改革に取り組んでいきたいと思います。

ますます熾烈になる大学間競争  
その激流に呑み込まれないように

平成15年度は城南区梅林3丁目の土地購入、法科大学院・図書分室棟新築工事の完成、薬学部棟新築工事の着工、さらに福岡大学病院のマルチスライスト装置の導入など、福岡大学発展の基盤整備が着実に進んでいるといえます。地下鉄3号線の開通が目前に迫るなど、確かな追い風も吹き始めました。しかし本学を取り巻く状況は決して楽観視できるものではありません。

超低金利下における資産運用としては相応の成果をあげており、努力の跡が十分うかがえますが、引き続き健全先への運用に限るなど、リスク管理については十分な注意をお願いしたいと思います。



福岡大学創立70周年・薬学部開設45周年記念  
薬学部棟建設募金

寄付申込者ご芳名一覧

第5回

福岡大学創立70周年・薬学部開設45周年記念薬学部棟建設募金の趣旨にご賛同いただいた皆さま方から任意のご寄付にもかかわらず、多大のご協力が寄せられておりますことに深く感謝いたしております。ここに、ご寄付をお申込みいただきました方々のご芳名を別記要領のとおり掲載させていただきます。

なお、本募金は平成十七年二月末日まで実施いたしておりますので、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

掲載要領

掲載は、在学生・父母・卒業生・法人・理事（学外）、職員（退職者を含む）、その他（篤志家）という募集対象区分ごと、寄付申込金の多い順、およびご芳名は五十音順（に母号数頁の範囲でさせていただきます）。

なお、分割での払い込みの方は、期間内にし寄付をいただいた金額のみを掲載（ご芳名の上部に「印」いたしております）。

「本号には、平成十六年五月二十一日から同年九月十四日までの寄付申込者のご芳名を掲載させていただきます」。

なお、本募金活動終了後、最終寄付者名簿を作成し、公表する予定です。

寄付金の減免措置（法人の場合）

指定寄付金（全額が損金にできる寄付金）として減免措置を受ける場合は、日本私立学校振興・共済事業団に受配者指定寄付金の承認が



薬学部棟（仮称）建設進行状況9月現在）

区 分	件 数	金 額（円）
在 学 生 父 母	446（146）	6,995,000（2,275,000）
卒 業 生	637（201）	21,570,500（5,690,500）
法 人	57（11）	24,170,000（2,430,000）
理 事（学外）	1（0）	1,000,000（0）
職員（退職者を含む）	284（67）	25,580,000（3,395,000）
その他（篤志家）	3（2）	90,000（30,000）
合 計	1,428（427）	79,405,500（13,820,500）

注（ ）内の数値は今回（第5回）を示す。

寄付申込状況（平成16年9月14日現在）

必要となりますが、平成十五年十二月日に取得しています。

なお、寄付申込書の提出、およびご寄付の受付は同年十二月一日から開始しています。

法 人										ご 父 母									
五十万円										三万円									
(有)エム・クリエイト										安武科学器械(株)福岡営業所様									
医療法人 秀英会										(有)福岡薬資教育センター様									
(株)ススケン										アイテック(株)様									
三十万円										五万円									
置 名										(株)基ファーマシー様									
二十万円										十万円									
福岡酸素(株)										(株)キシヤ様									
井手口 裕										(株)フンゴヤ薬局様									
上村 芳三										(株)基ファーマシー様									
木許 一夫										酒見 克弘様									
白石 輝久										菅 脩三様									
田中 円造										中島 格様									
松田 啓一										中島 格様									
相川 康博										田中 円造様									
秋元 正徳										菅 脩三様									
阿部 一国										白石 輝久様									
安部慎一郎										酒見 克弘様									
飯塚 恒敏										菅 脩三様									
石津 正博										田中 円造様									
石橋 渡										中島 格様									
石松 秀昭										菅 脩三様									
伊藤 滋憲										田中 円造様									
今里 安孝										中島 格様									
岩田 耕一										菅 脩三様									
上野 直人										田中 円造様									
嬉野 明										中島 格様									
江上 安子										菅 脩三様									
江口 智徳										田中 円造様									
遠藤 清美										中島 格様									
大石 直枝										菅 脩三様									
大田 澄夫										田中 円造様									
岡部 正人										中島 格様									
奥野 芳昭										菅 脩三様									
加藤 光洋										田中 円造様									
金子啓三郎										中島 格様									
三万円										五万円									
角田 和之										池田 実様									
永野 成子										猪口 正博様									
仲村 永徳										植木 哲様									
三池 大季										大野 道雄様									
松崎 淳										香川 弘志様									
日野 裕二										鷺山 和幸様									
飛鷹 昂										佐野 武人様									
田中 孝道(PC)										田中 孝道(PC)様									
田中 孝道(P)										田中 孝道(P)様									



寄付申込者ご芳名一覧

桑原 保介	桑原 聿子	藏森 茂樹	倉重 優子	隈部 潤一	窪田 博明	清長 實	清澤栄魅子	木下万里子	河邊 満代	河野 文	河野 俊郎	金永 雅博	掛田くみ子	柿山るみ子	柿本 秀樹	小倉 鞆眞	浦本 康子	浦上 秀士	今村 光一	今泉ゆみ子	吉岐 泰子	案納 弘子	天 祐子	赤星 剛	赤木 輝子	青木 和子	青尾 直也	二万円	山口 晶子	東原 史典	林田 睦子	林田 顕男	林 尚文	中山亜紗子	角田 昌彦	田村 和彦	酒井久美子	小柳 恭子	後藤真智子	
様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様		様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様

細川	二又	藤井	東二町	原田	原田	早川	橋口扶	西水	那須	中屋敷	中嶋摩	豊田	藤	角田	筒井	辻	田原	谷口	田中	多田	竹乘	竹内	瀧川	高垣	高丘み	菅	末永	神保	秦	白水	島内	重年	佐野	佐々木	佐々木	坂口	坂上美	酒井	郷原登	
千寿	靖子	伸成	裕子	致誠	聡子	和秀	佐子	昭夫	直子	三貴子	理子	伸昭	壽美子	幸子	浩陽	嘉章	祥子	剛介	道子	了	恵子	利恵	寛子	祐紀	ゆき	道文	晃	雅之	誠治	誉恵	明子	稔	和憲	紀彰	明子	裕子	弥子	恵子	茂子	
様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様

木村 恵		木村 公彦		河井田研朗		中島 学		田川 義展		阿部フミ子		中村 優		神村 英利		村田 仁史		渡辺 博子		和田 三恵		芳野 京子		吉武 正弘		横井 浩子		養父 秀喜		行實 秀喜		山本 芳子		山田 由雅		山田 恭子		山口 哲平		山内 陵司		柳沢 陽子		師井 祐子		宮谷 由香		水町 博子		右田みどり		丸笹 信彦		松本 峯子		松谷 辰彦		松尾 博義		松尾 恵子		増田 文子		本田久美代																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様	

三万円		四万円		五万円		六万円		八万円		九万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

木村 滋	阿部 忠雄	二万円	二万円	二万円	二万円	二万円	二万円	二万円	二万円	二万円	二万円	二万円	二万円	二万円	二万円	二万円	二万円	二万円	二万円	二万円	二万円	二万円	二万円	二万円	二万円	二万円	二万円	二万円	二万円	二万円	二万円	二万円	二万円	二万円	二万円	二万円	二万円	二万円
様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様

村中	中野	中島	中嶋	永倉	富田	徳永	徳留勝次郎	千阪	田久保勝則	高橋	高田	大楽	祖川憲太郎	副島	末廣	末次	陣内	白窪	城島	下高原芳宏	篠崎	澤	佐野	佐藤	佐々木	境	小林	小迫	合志	久保田	久保	草場	木戸	川邊	河野	川谷石太郎	川崎	嘉村	
一男	雅彦	俊二	楠雄	寛己	忠治	文孝	勝次郎	善弘	保勝則	正司	寛	雅史	憲太郎	芳文	尚隆	千春	努	幸一	武	正久	巧	由美子	正明	弘之	茂	康雄	善親	信弘	英典	修	忍	勝也	正行	和夫	明廣	石太郎	清	健一	
様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様

安河内研一	安岡 和孝	最上 徹也	村地紳一郎	宮尾 文法	道宮 俊信	御立 義和	水町 信行	水野 洌羽	水田 郁夫	的野 秀行	松本 光之	松本伊佐男	松田 浩一	松口 信行	松尾 義勝	本間 利嗣	本多 孝平	古館 秀邦	藤原賢治郎	藤村 尚賢	藤川 節子	福山 利之	福原 隆博	福留 章一	平山 雄三	平野 直樹	日高 弘義	久富 政彦	原田 正明	林 輝雄	濱 良一	羽野 重美	花田 健司	羽田野謙一	秦 博子	橋本 義弘	橋本 昌子	西園 喜之	中村 龍文		
様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様

川崎 正敏	金丸登美枝	加藤 恵子	桂林秀太郎	香月 真幸	葛城己美子	郭 麗碧	大迫 芳孝	江藤 節二	江藤 克巳	上村 節子	岩尾 優子	井原 厚子	井上 猛雄	伊藤 道子	生田 敏	有松 徳樹	阿部 博子	東 和夫	五万円	峠 亮二	田中 久士	二十万円	北原 敏弘	三十万円	卒業生	小川 充生	五千円	和田 敬二	吉弘 龍寿	吉田 直樹	横山 仁美	山村 治	山崎 洋子	山口 善行	安本 直子	安仲 俊範
様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様

吉水 久純	吉田百合子	吉田 康	吉田 徹	横山 裕史	山田 勝士	山口 忠敬	門司 啓子	松田 英二	牧野 公尚	細川 聡子	古市 三郎	藤山 智恵	福田 和子	平馬 和仁	原田 郁榮	早田 愛子	馬場 雅男	西 壽子	中野美智信	仲上 一成	玉浦 文子	谷岡 和子	谷 則子	田中 慎二	高丘 章	宗 賀子	白石 浩一	下田しおり	下田 健一	佐藤 武司	貞光 隆徳	貞島 孝光	酒井 俊夫	齊田 勝	近藤 元三	近藤 敦子	木村 増男		
様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様

草野 都		勝本 貴子		稲田裕美子		稲田 健一		伊津野裕子		相川由美子		二万円		脇田 佳幸		吉田 浩秋		養父ふみえ		三輪 宏樹		右田 啓介		松本 禎明		松本 靖子		藤崎 幸雄		花田もと子		仁田脇清司		中野 芳明		中野 恭平		辻村 充志		田中 貞子		高地ヤエコ		染矢 徹		須本 由里		酒井 喜義		小島由佳子		金城 真弓		木下ゆか子		大津 寿子		繪柳 真一		井樋 有希		井上 大介		池内 和宏		三万円		和田 優子		吉田 明子		牧野百合子		豊久 修一		諏訪 敏幸		四万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様		様</	



# 薬草園



イブキジャコウソウ <用途> 発汗・収れん



ミヤマオダマキ <用途> 鎮痛・消炎



カキドウシ <用途> 利尿・消炎



ウツボグサ <用途> 利尿・消炎



トウキ <用途> 婦人薬



シャクヤク <用途> 鎮痙・鎮痛



ムラサキ <用途> 染料・解毒



ストロファンツス <用途> 強心薬



ニチニチソウ <用途> 白血病治療



行ってみよう、  
ここが薬草園！



タンジン <用途> 活血・強壯



ホウノキ <用途> 収れん・健胃



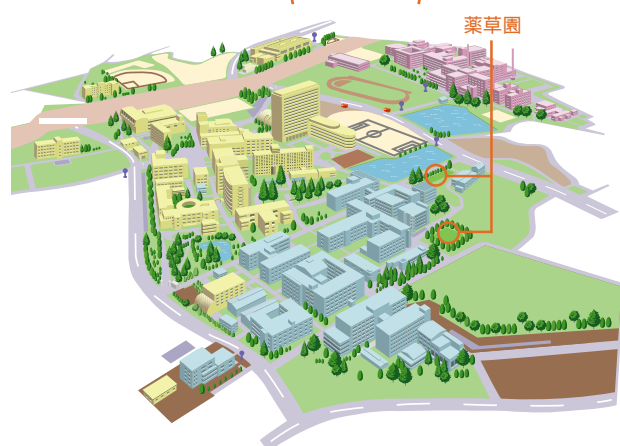
ムラサキイリス <用途> 健胃・去痰



ボタン <用途> 鎮痛・浄血



「薬草園で季節を感じるだけでも心が豊かになります」と語る  
阿部フミ子薬学部助教授



薬草園で。阿部フミ子助教授と  
大川雅史助手

薬草園への出入りは本学学生であればいつでも自由、事前に申し出があれば一般の方も自由に入れます。「健康志向が強まり、薬草の持つ効能が改めて注目されています。薬草園は「リアルに実感できる植物図鑑」。こんな花も薬用なんだという意外な発見もあります。多くの方に利用していただきたいですね」と阿部フミ子助教授。春にはアンズ・ウメ・リンゴ・シャクヤク・ボタン。夏はスイカズラ・ワタ。秋はオミナエシ・オミナエ、冬はツバキ。その他にもたくさんの草木が栽培されている薬草園。中にはフジバカマ・ムラサキ・ミヤマサイコなどの希少種やシラヌムなど福岡ではあまり見られない亜熱帯植物も見ることができます。サプリメントやハーブスパイスやフルーツ種なども豊富です。もしかすると、キャンパスでいちばん季節を感じることができるのは薬草園かも。実学はもちろんハイキング気分でも訪れてみませんか。

学生はもちろん一般の方にも  
開放された薬草園

薬草園は薬学部の学生にとって「生薬学」を学ぶための大切な施設。薬草に実際に触れて理解を深めることを目的に、本学薬学部創立の時から現在の場所に設けられました。もう一カ所、キャンパスの上の方にある薬草園は、15年ほど前に薬学部移転の計画が持ち上がり、それに先立って薬草園を移転したものです。移転の計画は立ち消えになりましたが、完成していた薬草園は、そのまま第二薬草園として利用することになりました。2つの薬草園に植えられた薬草木は約700種。数年前の調査ですら、現在はもう少し増えているようです。長年、薬学部の岡部光名菅教授、阿部フミ子助教授と職員が管理していましたが、「生薬学」教室に大川雅史助手が赴任して以来、その質量はますます充実しています。大川助手は「薬草園花便り」という開花案内を定期的に刊行し、啓蒙に努めています。「薬学部の学生だけでなく一般の学生にも興味を持ってほしいですね」。

薬学部創立の時に設けられた  
伝統ある「生薬」研究施設

キャンパスを歩いている時に  
ふと目にとまる草花の園、温室。  
なんでこんなところにあるんだろう。  
なんのためにあるんだろう。  
実はこれが薬学部の薬草園。  
あなたは知っていましたか？



## 学園のうれしいニュースやトピックスを大公開!!

### 「全日本学生ヨット個人選手権大会」で2組のペアが優勝!

9月3～5日に開催された「全日本学生ヨット個人選手権大会」で本学ヨット部の前田弘樹君( 商学部4年 )と木村彰吾君( 理学部2年 )のペアが470級で、古賀智彦君( 商学部3年 )と江口信雄君( 商学部4年 )のペアがスナイプ級でそれぞれ優勝を果たしました。

### サッカー部「第84回天皇杯全日本サッカー選手権」へ!

サッカー部は9月5日に行われた予選で、田代有三君( スポーツ科学部4年 )が決勝ゴールを決め「第84回天皇杯全日本サッカー選手権」への出場を手にしました。なお、9月26日に行われた2回戦でFC琉球と対戦し、0-1で惜敗しました。

### 「世界大学レスリング選手権大会」で世良桃子さんが優勝!

6月5日にポーランドのウッジで開催された「世界大学レスリング選手権大会」で、女子48kg級の世良桃子さん( スポーツ科学部4年 )が見事に優勝を飾りました。

### 「第10回世界ジュニア陸上競技選手権大会」に田邊剛君が出場!

日本ジュニア陸上競技選手権大会の男子400mハードルで優勝した田邊剛君( スポーツ科学部1年 )が、7月13日からイタリア・グロッセートで開催された「世界ジュニア陸上競技選手権大会」に日本代表として出場しました。

### 「玉竜旗高校剣道大会」で、福大大濠高が優勝!

7月27～29日、福岡市で開催された「玉竜旗高校剣道大会」男子の部で、附属大濠高が11年ぶりに優勝の栄冠を手にしました。また大亀健太君( 3年 )と伊藤基修君( 3年 )が優秀選手賞に輝きました。



山下学長へ優勝の報告

### 法律研究部「模擬裁判劇」公演

学術文化部会法律研究部は、7月2日有朋会館3階大ホールにて模擬裁判劇「ストーリー」を公演しました。同部では毎年、模擬裁判劇を公演し、身近で起きている問題を法的にどう捉え、解決すべきかを考えています。テーマに選んだ法的問題を裁判劇というスタイルで社会に強く訴えるものです。



### 水泳男子200mメドレーリレーで日本新記録!

7月10日に福岡市で行われた水泳の福岡県選手権で、男子200mメドレーリレーに出場した本学水泳部が1分42秒09の日本新記録を樹立しました。メンバーは全員、スポーツ科学部で山野井健太君( 4年 )、平泉俊晴君( 2年 )、北本拓也君( 2年 )、竹内直希君( 4年 )の4人。素晴らしい快挙に拍手!

### 「第49回桂宮杯全日本学生水上スキー選手権大会」女子総合優勝 男子総合準優勝!

8月20～22日に開催された「第49回桂宮杯全日本学生水上スキー選手権大会」で、本学モーターボート部水上スキーチームは団体総合で女子は優勝、男子は準優勝を飾りました。また、山本雄一君( 商学部4年 )と三苫秀美さん( スポーツ科学部2年 )がユニバーシアード世界大会の出場権を獲得しました。



### 「産学官連携講演会」開催

7月5日、本文文系センター棟4階会議室にて「産学官連携講演会」が開催されました。( 財 )全日本地域研究交流協会評議員齋藤省吾氏による講演のテーマは「大学の知の社会貢献」。( 財 )福岡県産業・科学技術振興財団の新産業創出等のための人材育成事業と地域研究開発促進拠点支援事業の実施経験をもとにした、齋藤氏の大学の知を技術移転する論に、参加者は熱心に聞き入っていました。



### 4人に「花嶋環境基金」の奨学金を交付



手前左から北村雄二君( 土木工学科3年 )、宗佳弘君( 同3年 )、汐月雅史君( 同4年 )、郡山武君( 大学院・建設工学専攻2年 )

工学部は、花嶋正孝名誉教授( 土木工学科、現社会デザイン工学科 )の在職中研究資金などをともに設立した「花嶋環境基金」の平成16年度奨学生4人に対し、7月7日、工学部長による交付式が行われました。荣誉に輝いた皆さんの一層の勉勵を期待します。

### 正門・アプローチ整備工事、始まる

地下鉄開通に伴う本学正門・アプローチ整備工事の安全祈願祭が、9月13日にプール西側の建設現場で行われました。式には山下学長ほか工事関係者などが出席、工事の安全を祈願しました。竣工は平成17年1月24日の予定です。



### 大学院学位記授与式を挙行

平成16年度秋季の大学院学位記授与式が9月28日午前10時から本学本館2階会議室で挙行され、学位取得者21人( 修士学位1人、博士学位20人 )に学位記が授与されました。おめでとうございます。



### 「地域と大学との懇話会」開催

7月2日、第5回「地域と大学との懇話会」が本文文系センター棟2階会議室にて開催されました。懇話会は山下学長をはじめとする本学関係者と、長尾・片江など大学周辺五地区の代表者等が出席。本学側から学術文化の地域への発信として総合学術機関誌の発刊、市民カレッジ等の講座などについて説明がありました。また、大学正門の移転工事、大学格付け取得について報告がありました。その後、地域の方々に大学施設の利用を大いに歓迎する旨の発言や、また学内行事への参加、地域行事への学生の参加について活発な意見交換を行いました。本学は、地域との連携を強化していくことが、大学の価値を高めていくものと考えています。これからも地域との連携強化を図っていきます。



### 「有信会総会」開催 楠6本を福岡大学へ



6月19日、福岡市内のホテルにて本学卒業生の同窓会組織である「有信会」の総会が開催されました。支部長会、代議員総会、会員大会の後に開かれた懇親会には約550人が参加、井口有信会理事長により地下鉄開通に伴い移転する正門のため、楠16本を贈呈する目録が山下学長に渡されました。この楠による並木通りは、本学の新しいシンボルとなるでしょう。改めて「有信会」会員の皆さまに感謝申し上げます。

みなさんの悩みや相談に、  
各分野のプロである卒業生が応じます!

生活上のトラブル法律  
なんでも相談会

無料

多重債務、交通事故、ケガ・病気の補償、アルバイト先でのトラブル、ストーリーの対策など生活上の問題や悩みから、創業・起業の法的相談まで親身に応じる「生活上のトラブル法律なんでも相談会」が発足しました。会の構成員は弁護士・公認会計士・税理士など専門職種で活躍する卒業生が中心。先輩が親身になって相談に応じます。まずは下記の受付窓口へご連絡を。相談日時・場所は別途個別にお知らせします。もちろん相談内容については秘密を厳守します。

相談受付窓口  
福岡大学校友室( 60周年記念館4階 )  
☎092-871-6631( 内線2040 )  
協力: 有限責任中間法人 福岡経営法務研究会



# 福大生の心と体をサポートする 2つのセンター

## ヒューマンディベロップメントセンター

専門カウンセラーが  
皆さんの揺れる心を支え、  
親身に相談にのります

修学・就職・対人関係・精神の不安定……  
ヒューマンディベロップメントセンター（HD  
センター）は、学生の皆さんの感受性の鋭  
い時期にありがちな心の悩みや不安を専  
門カウンセラーが親身になうて受け止め、  
じっくりときあい、バランスのとれた心の  
成長を側面から支援するもので、自ら成  
長しようとする人（to help people to  
improve/develop themselves）の手助  
けを目的としています。

センターにはカウンセリング予約受付の  
ための職員と5人の専門カウンセラーと  
最初に相談を受けその内容によってカウ  
ンセラーを選定するインテーカーという専  
門スタッフがおり、月曜から金曜まで毎日  
皆さんの相談を受け付けています。電話  
予約してからの来談が原則ですが、電話  
や手紙での相談も受け付けています。ま  
た、学生からの直接相談のほか、ご父母の  
皆さんからの相談にも応じています。もち  
ろみプライバシーの保護には、細心の注意  
を払っています。カウンセリングはマンツ  
マンの個人相談と、学生数人とカウンセラ  
ーによるサポートグループもあります。なお  
相談の費用は一切必要ありません。  
また、「なりたて自分探し」「対人関係」  
「心と体」などをテーマにしたセンター主  
催セミナーも開催しています。



カウンセラー室



テレビ（BS付き）、ビデオ、CDラジカセ、本などが揃ったフリースペース



センター入り口

### この部屋でマンツーマンの 個人相談が受けられる

カウンセラー室、フリースペースなどの施  
設が整ったHDセンター。中には室内ス  
ポーツ（卓球）を楽しめるスペースもある。  
「夢をつかむ・自分を探す・人とふれあう」  
ことがセンターの大きなテーマだ



## HDセンターをあなたの心のオアシスに

勉学の目標が見つからない、授業がよくわ  
からない、友人・異性とうまく付き合えない、何  
もする気がしない、生き方・将来に関すること  
で悩んでいる。そんな悩みを持つ皆さんとじっ  
くり話し合い、できる限りのアドバイスをす  
ること、次のステップへの「道しるべ」を共に探  
ることが私たちの努めだと思っています。不  
安や悩みは一人で抱えていると、どんどん大  
きくなるものです。自分の気持ちを話すことで  
大きな荷物を少しでも軽くしてください。たと  
え相談ごとがなくてもフリースペースでくつろ  
ぐことができます。どうぞ気軽に立ち寄ってく  
ださい。ここは「心のオアシス」なんです。



インテーカー&カウンセラー  
妹尾 奈津子 先生(右側)  
カウンセラー  
屋宮 公子 先生(左側)

## 利用したもん勝ち！ 豊富な 教育施設 No.7

福岡大学生としての貴重な日々を  
よりかけがえのないものにする施設です。

### A棟

本学創立60周年を記念して建設。大小57の教室は一  
度に約5,500人を収容できます。ロビー・ラウンジなど語ら  
いのスペースも。地階にはエクステンションセンターと商学  
部事務局が設置されています。

### 有朋会館

ラウンジ・研究会室・大ホール・音楽練習室・邦楽練習室・  
日本間・アトリエ・フォースタジオなどを備えた課外文化活動  
のメッカ。ここでの活動がいちばんの思い出というOB・  
OGも多いようです。



A棟



有朋会館

### 編集後記

今年の夏は暑かった。連日の猛暑とアテネ五輪4年一度  
とはいえ日本、いや世界中が煮えかきついているように見えた。  
OBの佐藤麻衣子氏への取材を決定した時、助かすし話  
アテネ五輪出場を知らなかった。取材の準備を進めるうちに  
五輪出場を知り、忙しい身で取材に応じてもらえるか？  
という不安が横切った。この頃彼女は海外遠征中で連絡が取  
れず、勤務先の中部カス株へ相談したところ丁寧な対応で  
帰国後すぐに取材することができ、心配は杞憂に終わった。  
佐藤氏の潮焼けした終始やさしい笑顔での熱き想いに  
今までの疲れは吹き飛んだ。惜しくも今大会でのメダルに  
は届かず、暑い夏は過ぎたが、海外経験も豊富な彼女に、  
2万人の後輩と20万人の先輩の十郎が続いていることに変  
わりはない。

福岡大学 広報課



佐藤麻衣子氏を取材するFD編集スタッフ

### 親しみやすい雰囲気のある診察室

来年度以降、高校からの個人診断  
書が大学に送付されなくなる予定だ。  
それだけに学生一人ひとりの健康  
状態を把握するセンターの役割はま  
ずますます大きくなるだろう。皆さんも健  
康診断は必ず受けてほしい。



## 学生一人ひとりの健康状態を把握して

大学側が一人ひとりの健康状態を把握する。当  
り前のことのように、これはなかなか難しい。特に  
福岡大学のようなスケールの総合大学では至難のこ  
とです。本学でその体制ができつつあるのは誇らしい  
ことです。そのメリットも多くあります。たとえば健康診  
断で集まったデータは肥満対策の有効な資料になっ  
ています。これからは、障害のある学生などの生活相  
談やサポートも進めていく予定です。診療所としての  
機能もさらに充実させなくてはなりません。それから学  
生諸君は健康診断を毎年必ず受けてほしい。誰のため  
でもない、なにより自分のためなのです。



健康管理センター診療所長  
浅野 衛教授  
(福岡大学病院)



待合室には肥満や  
糖尿病指導のための  
外食フードモデルも置かれている



一般の方の外来も受け付ける待合室



センター正面玄関

## 健康管理センター

皆さんの健康診断・  
健康相談や肥満対策から、  
一般内科診療まで

全学生を対象にした毎年4～6月の  
定期健康診断で、福大生なら一度は行  
ったことのある健康管理センター。  
1968年に開設された伝統あるセン  
ターです。その役割は健康診断だけで  
ありません。専門医の紹介や、健康に  
関して不安な事柄や体調不良などにつ  
いての相談に応じる「健康相談」、学内ま  
たは通学中に具合が悪くなったり、ケガを  
した場合には授業や消費などを休む、応  
急処置（商学部第一部の学生について  
は、A棟事務室で取り扱っています）、さ  
らに最近増加している太りすぎ、「肥  
満対策」も運動療法と栄養指導を医師、  
看護師、病院管理栄養士、運動生理学  
教員などの専門スタッフで行っています。  
また、肥満者を対象にした「スリム教室」  
も開催しています。

健康管理センターの役割はそれだけ  
ではありません。学生はもちろん、一般の方  
の外来も受け付ける「診療所」も開設し  
ています。特に糖尿病・内分泌が専門の  
診療所です。これは福岡大学の地域貢  
献の一環として2001年から開設し  
たもので糖尿病を専門とした「町の行き  
つけの病院」的な側面を持っています。大  
学の構内にこのような施設を有するのは  
全国的にも珍しいことです。もちろん、福  
岡大学病院がこの施設を強くバックア  
ップしています。